

平成 21 年 10 月 16 日

各 位

三井不動産株式会社

日本アコモデーションファンド投資法人に対する資産の譲渡について

- ◆ 当社グループは、本日、日本アコモデーションファンド投資法人との間で以下の資産に関する譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

【譲渡予定の資産の概要】

- 1) 譲 渡 資 産 : 「パークアクシス豊洲」等計 18 棟の賃貸住宅
- 2) 譲 渡 価 額 : 42,596,000,000 円 (ただし、消費税を除く)
- 3) 譲渡契約締結日 : 平成 21 年 10 月 16 日
- 4) 引渡日 (予定) : 平成 21 年 11 月 5 日 (計 13 物件)、同年 12 月 1 日 (計 2 物件)、平成 22 年 1 月 8 日 (計 3 物件)
- 5) 譲 渡 人 : 三井不動産株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社
- 6) 譲 受 人 : 日本アコモデーションファンド投資法人

- ◆ 当社グループは、これまで日本ビルファンド投資法人 (平成 13 年 9 月上場)、日本アコモデーションファンド投資法人 (平成 18 年 8 月上場) の組成に参画し、フロンティア不動産投資法人の資産運用会社であるフロンティア・リート・マネジメント株式会社 (現・三井不動産フロンティアリートマネジメント株式会社) を傘下に収める (平成 20 年 3 月) など、不動産ソリューション・パートナーとして、これら投資法人に対して各種サービスの提供等を通じて成長をサポートし、J-REIT との「成長・共生モデル」の構築に尽力してまいりました。

- ◆ J-REIT を含む不動産投資市場については、昨年の国際金融資本市場の混乱による影響を受け、特に J-REIT 市場では投資口価格の下落や新たな資金調達が困難な時期が続きましたが、昨年 12 月以降の J-REIT 向け融資の拡充や投資法人債の適格担保化に加え、本年 9 月の不動産市場安定化ファンド設立などの種々の施策により、J-REIT 市場の活性化が期待できる状況となってきたと認識しております。

- ◆ このような状況において、今回の日本アコモデーションファンド投資法人の公募増資ならびにこれに合わせて行う資産譲渡は、同投資法人の外部成長に資するだけでなく、J-REIT を含む不動産投資市場全体の活性化に寄与するものと期待しております。当社グループにとりましても、不動産投資市場の活性化は、事業戦略上も重要であること等を総合的に勘案し、今回の譲渡を決定いたしました。

- ◆ 今回の資産譲渡により、当社グループは一定の損失計上を予定しています。
なお、平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算は、平成 21 年 10 月 29 日に公表の予定です。

以 上